

54 宇田津砦趾

小牧長久手合戦の際、徳川家康・織田信雄方が築いた砦の一つ。羽柴秀吉方の二重堀砦に近いため軍道を必要とし、家康は北外山・宇田津・田楽を結ぶ新道を敷設した。現在は、民有地内に「哥津の森」と呼ばれる小さな森があるのみである。

関係武将等 徳川家康（とくがわいえやす）、織田信雄（おだのぶかつ）

住所 小牧市東3-1（東海ゴム工業（株））

アクセス 名鉄バス「東海ゴム前」停すぐ。

目印等 バス停より西へ少し行くと、すぐ北側の東海ゴム工業の工場敷地内に小さな森があり、「宇田津砦趾」という石碑が残る。

入場料 無料

トイレ なし

駐車場 なし

休業日 なし

お問い合わせ なし ※碑は道路からもみることができる。工場に入る場合は事前に了解を得ること。



MAPCODE® 4682808*82

👍 お祭り・行事

▶▶▶ こまきの大黒さんまつり（妙林寺）11月

稚児大黒による宝船がお寺周辺を練り歩き、参拝者で賑わう。

戦国寄り道クイズ

Q54. 宇田津の地名は宇田津一族が住んだことに由来するといわれる。
その一族の生業は？

イ. 弓作り

ロ. 鞍作り

ハ. 鉄砲作り